

方針Ⅲ 元気で活力のある社会づくり

1 政策や方針を決定する過程への女性の参画拡大に向けた取組の促進

35 「政治の場」における男女の平等感

「男性が非常に優遇」「どちらかといえば男性が優遇」とする人の割合

目標:50%以下

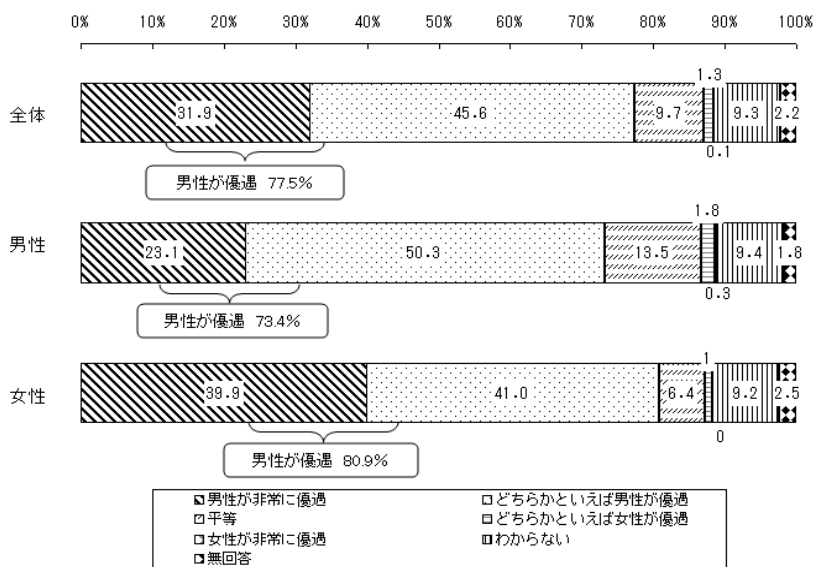
基準値:76.4%(2017年度)

「政治の場」における男女の平等感について男性が優遇されていると感じている人の割合は77.5%で、男女ともに7割以上の方が男性が優遇されていると感じています。

(図 35)

35 「政治の場」における男女の平等感

図 35



(資料) 静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査(2019)

36 事業所の管理職に占める女性の割合(係長、課長、部長、それぞれの相当職)

目標:係長 25.0%
課長 15.0%
部長 10.0%
(2021年度)

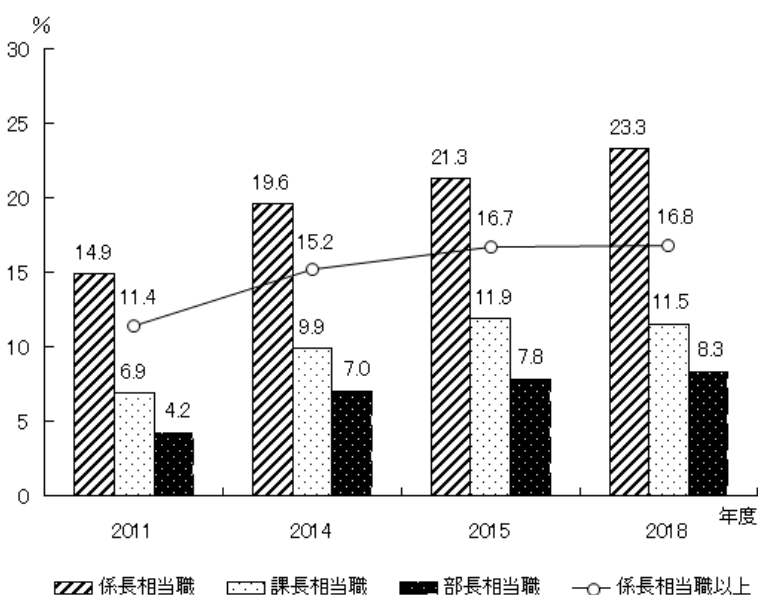
基準値:係長 21.3%
課長 11.9%
部長 7.8%
(2015年度)

事業所の管理職(係長相当職以上)に占める女性割合は増加傾向にあります。

(図 36)

36 事業所の管理職に占める女性の割合

図 36



(資料) 県雇用管理状況調査

37 農協の正組合員数、役員数に占める女性の割合

目標:役員	15.0%
正組合員	25.0%
基準値:役員	7.0%
正組合員	23.7%
(2016年度)	

農協の正組合員数に占める女性の割合は24.4%、役員数に占める女性の割合は7.3%と概ね横ばいの状況です。

(図 37)

参考3 漁協の役員総数に占める女性の割合

漁協の役員に占める女性の割合は、0.2%と低い状況です。

(図☆3)

38 女性農業委員の割合

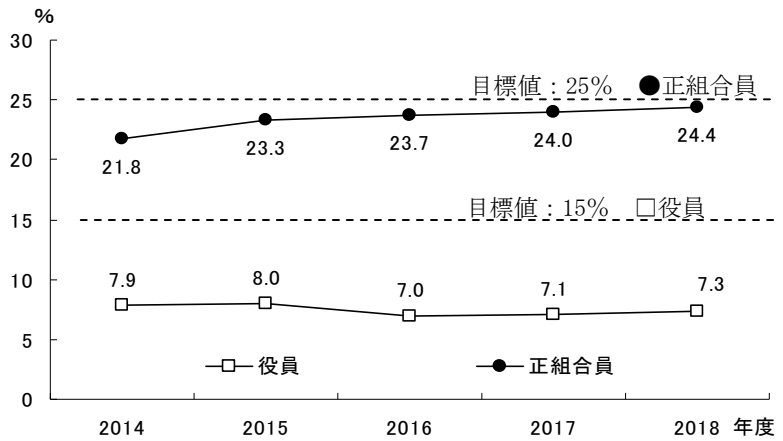
目標:12.0%
基準値:8.0%(2016年度)

女性農業委員の割合は、10.6%と概ね横ばいの状況です。

(図 38)

37 農協の正組合員数、役員数に占める女性の割合

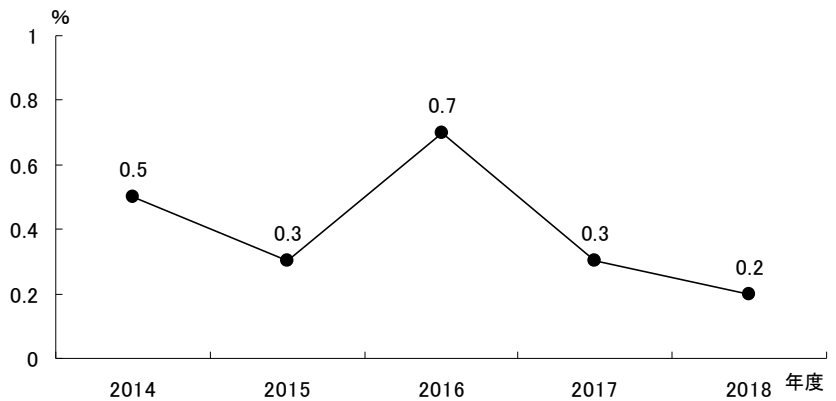
図 37



(資料) 県農業戦略課調べ

参考3 漁協の役員総数に占める女性の割合

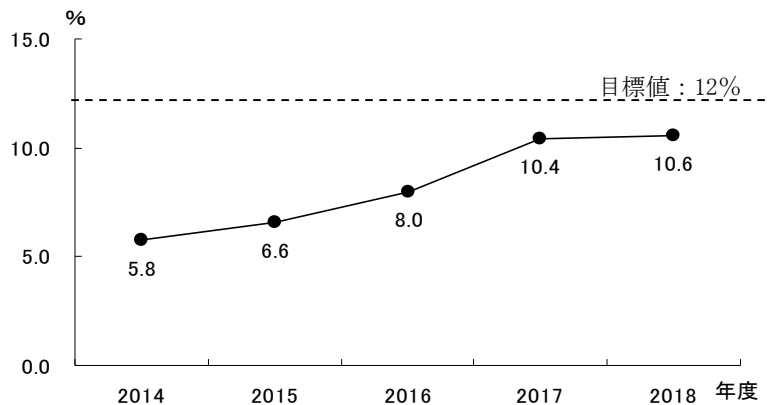
図☆3



(資料) 県水産振興課調べ

38 女性農業委員の割合

図 38



(資料) 県農業会議調べ

39 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の役員等に占める女性役員等の割合

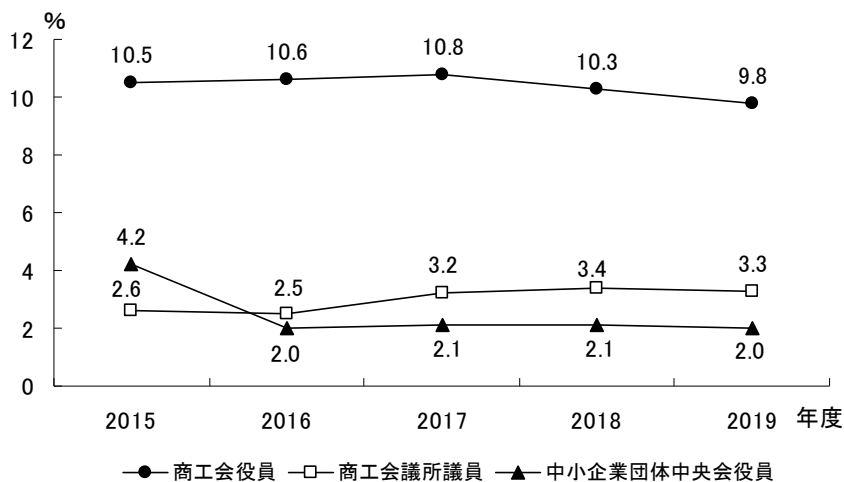
目 標:商工会役員	12.0%
商工会議所議員	3.0%
中小企業団体中央会役員	4.5%
基準値:商工会役員	10.8% (2017 年度)
商工会議所議員	3.2% (2017 年度)
中小企業団体中央会役員	2.1% (2017 年度)

商工会、商工会議所議員、中小企業団体中央会の役員等の女性割合は近年概ね横ばいの状況にあります。

(図 39)

39 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の役員等に占める女性役員等の割合

図 39



(資料) 県経営支援課調べ

40 男女共同参画人財データベース登録人数

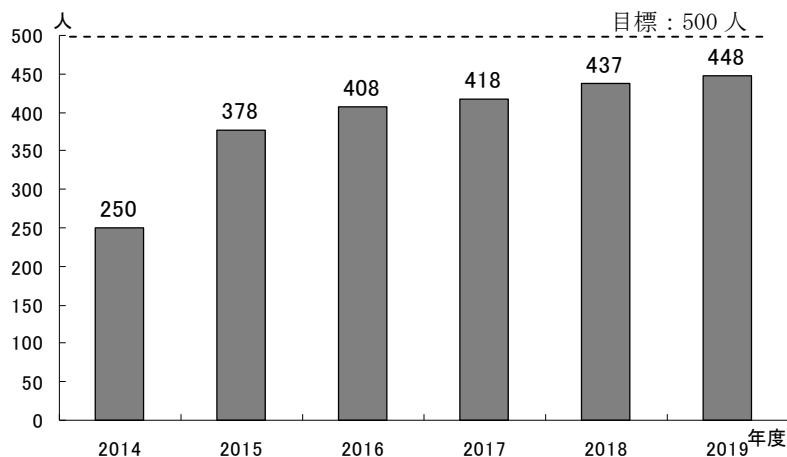
目 標:500人(2021年度)
基準値:418人(2017年4月)

男女共同参画人財データベース登録人数は、448人で、2015年度以降、微増の状況が続いています。

(図 40)

40 男女共同参画人財データベース登録人数

図 40



(資料) 県男女共同参画課調べ

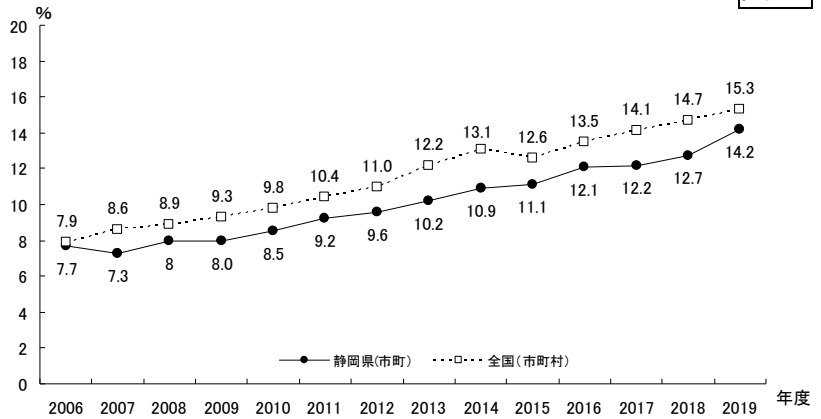
41 市町職員の女性登用状況
(課長相当職以上)

目標:全国平均を上回る
基準値:12.7%(2018年度)
14.7%(2018年度全国平均)

市町職員の女性登用状況は、
14.2%で増加しています。
(図 41)

41 市町職員の女性登用状況(課長相当職以上)

図 41



(資料) 県男女共同参画課調べ

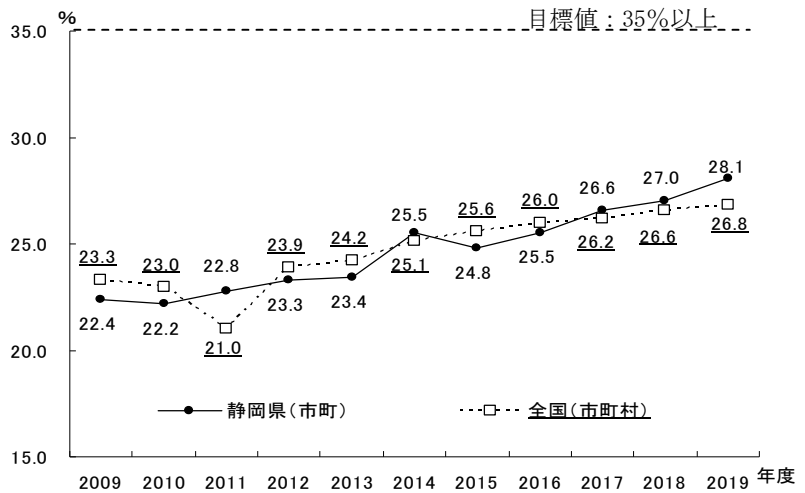
42 市町審議会等委員に占める女性比率

目標:35%以上
基準値:26.6%(2017年度)

市町審議会等委員に占める女性比率は
28.1%で増加傾向にあります。
(図 42)

42 市町審議会等委員に占める女性比率

図 42



(資料) 県男女共同参画課調べ

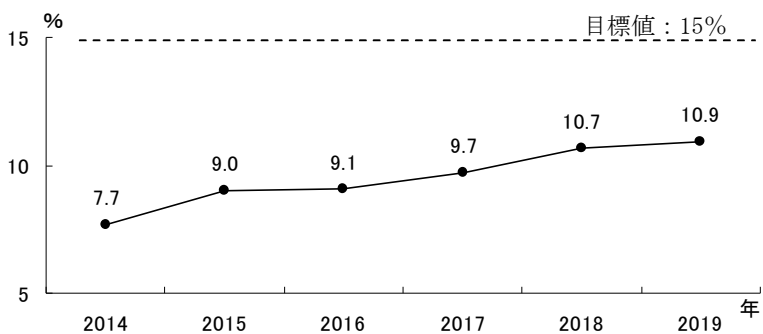
43 県職員の女性登用状況
(知事部局:課長相当職以上)

目標:15%(2022年4月1日)
基準値:9.7%(2017年4月1日)

県職員の女性登用状況(知事部局)
は10.9%で増加しています。
(図 43)

43 県職員の女性登用状況(知事部局:課長相当職以上)

図 43



(資料) 県人事課調べ

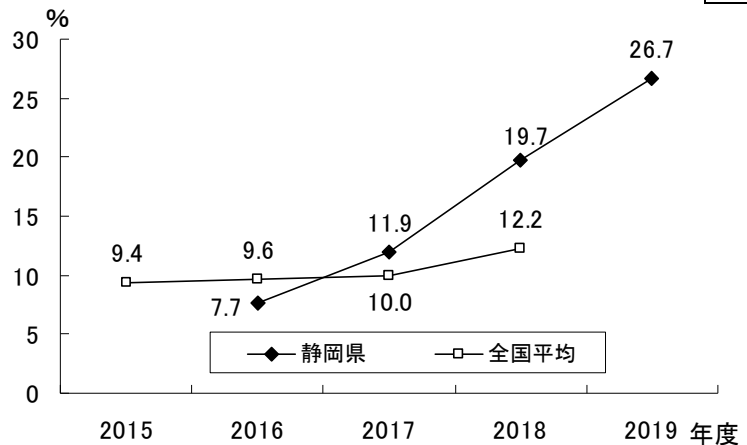
44 県職員の女性登用状況
(教育委員会:課長相当職以上)

目 標:全国平均を上回る
基準値:19.7%(2018年度)
12.2%(2018年度全国平均)

県職員の女性登用状況(教育委員会)は26.7%で、増加しています。
(図 44)

44 県職員の女性登用状況(教育委員会:課長相当職以上)

図 44



(資料) 県教育委員会教育総務課調べ

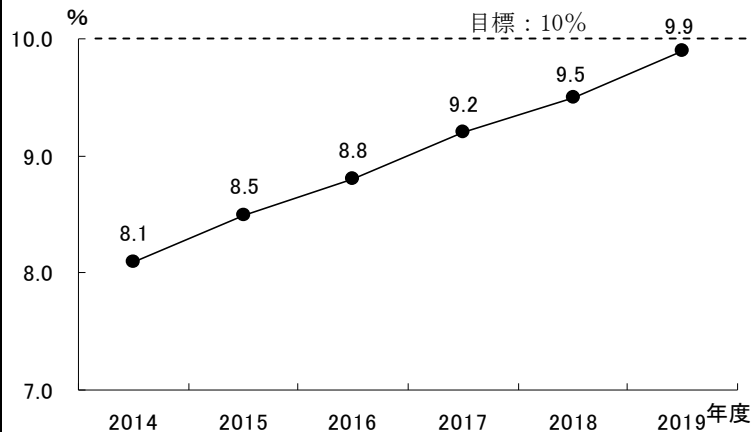
45 全警察官に占める女性の割合

目 標:10%(2021年度)
基準値:9.2%(2017年度)

全警察官に占める女性の割合は9.9%で増加しています。
(図 45)

45 全警察官に占める女性の割合

図 45



(資料) 県警察本部警務課調べ

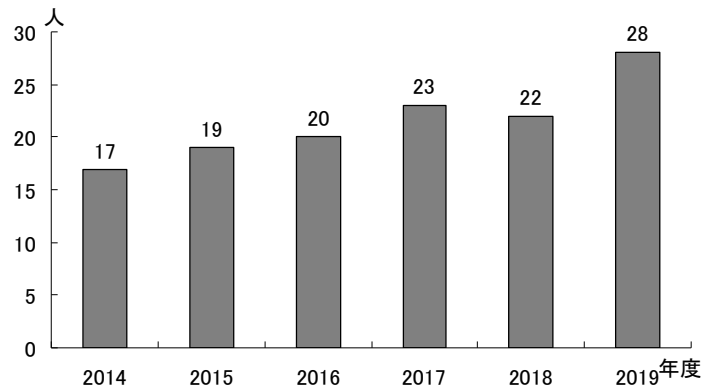
46 県職員の女性登用状況
(警察本部:課長補佐相当職以上)

目 標:設定なし
基準値:23人(2017年度)
(補佐級:21人、課長級:2人)

県職員の女性登用状況(警察本部)は28人で増加しています。
(図 46)

46 県職員の女性登用状況(警察本部:課長補佐相当職以上)

図 46



(資料) 県警察本部警務課調べ

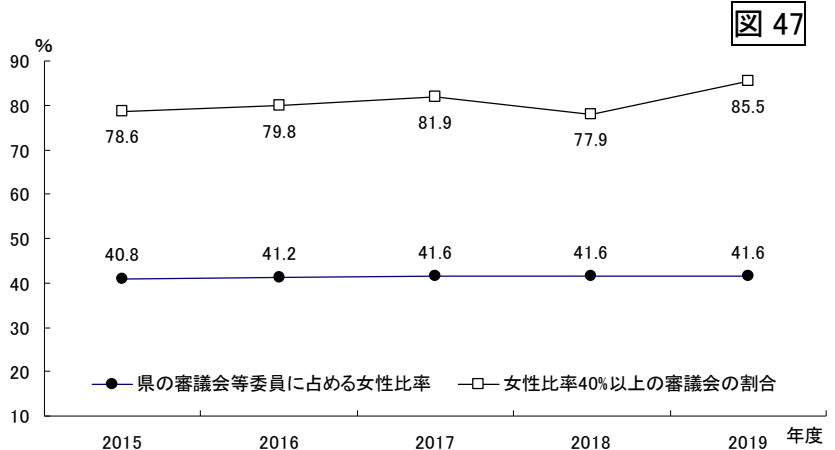
47 県の審議会委員に占める女性比率、女性比率 40%以上の審議会の割合

目標:40%以上
女性比率 40%以上の審議会 85%以上
基準値:41.6%(2017年度)
女性比率 40%以上の審議会 81.9%

県の審議会委員の女性割合は41.6%で横ばいの状況です。女性比率 40%以上の審議会は 85.5%で前年に比べて7.6ポイント増加し、目標を上回りました。

(図 47)

47 県の審議会委員に占める女性比率、女性比率 40%以上の審議会の割合



(資料) 地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況に関する調査

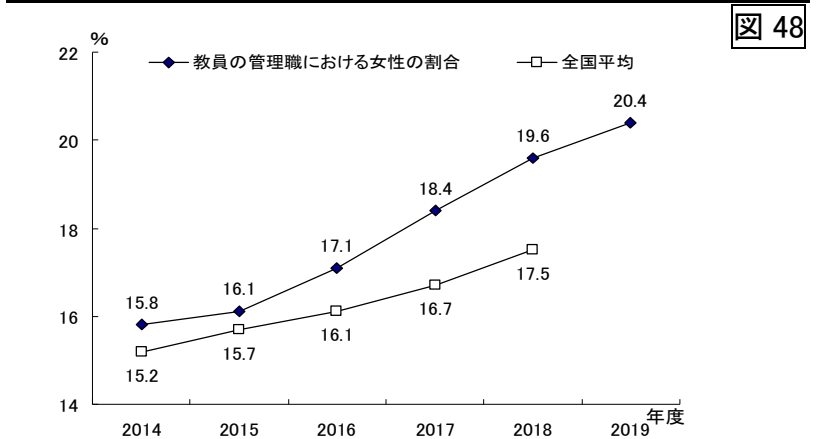
48 教員の管理職における女性の割合(公立小・中・高・特別支援の校長・副校長・教頭)

目標:全国平均を上回る
基準値:19.6%(2018年度)
17.5%(2018年度の全国平均)

教員の管理職における女性の割合は20.4%で増加しています。

(図 48)

48 教員の管理職における女性の割合(公立小・中・高・特別支援の校長・副校長・教頭)



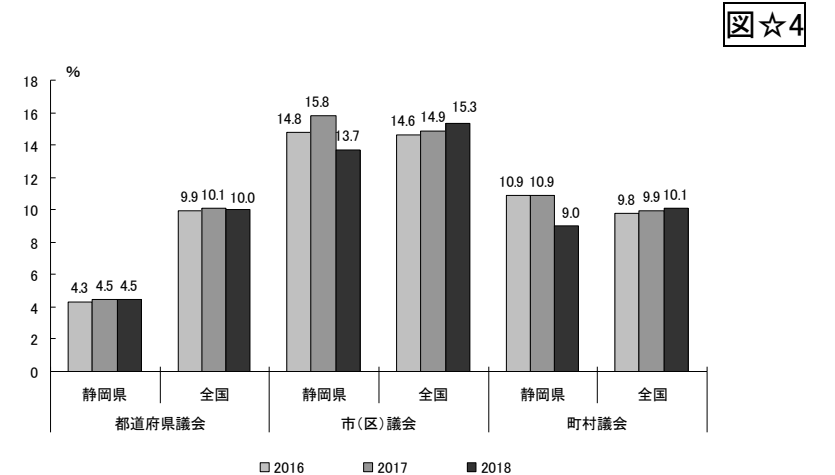
(資料) 県教育委員会教育総務課調べ

参考4 議会における女性議員の割合(全国・県)

近年の動向を見ると、全国的には概ね横ばいの状況です。

(図☆4)

参考4 議会における女性議員の割合(全国・県)



(資料) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」より作成

49 女性活躍関連イベント、セミナー等の開催

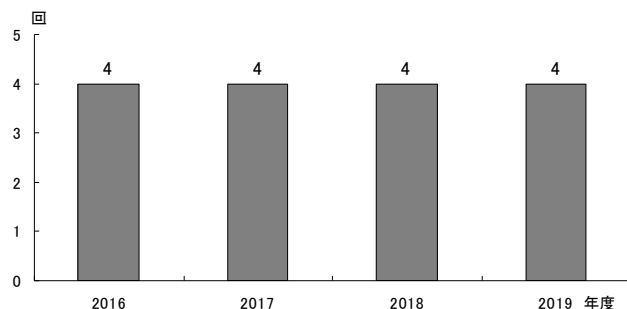
目標：毎年度4回
基準値：4回(2016年度)

2019年度は女性活躍関連イベント、セミナー等を4回開催しました。

(図49)

49 女性活躍関連イベント、セミナー等の開催

図49



(資料) 県男女共同参画課調べ

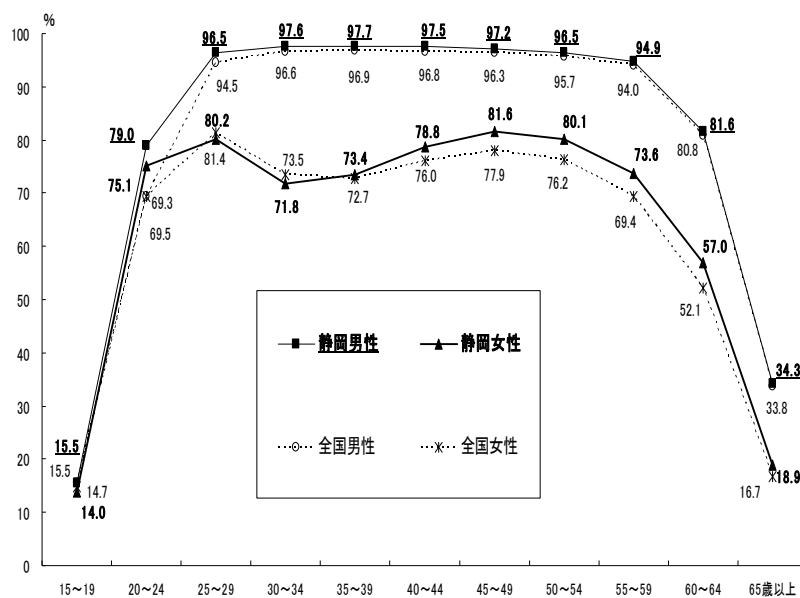
参考5 年齢階級別労働力率の推移

結婚出産期に当たる年代で女性の労働力が低下する「M字カーブ」の谷が30代前半は全国を下回っていますが、30代後半の世代では上回っています。

(図☆5-1)

参考5-1 年齢階級別労働力率(全国・県)

図☆5-1



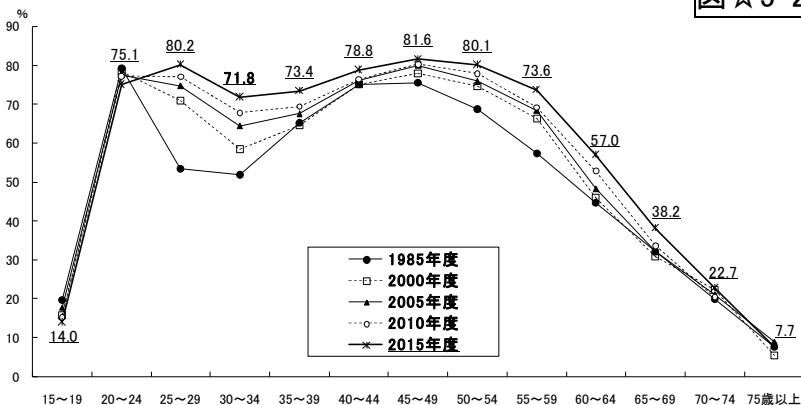
(資料) 国勢調査(2015)

2010年度と比べ、全体的に比率が高くなり、「M字カーブ」は改善傾向にあります。

(図☆5-2)

参考5-2 女性の年齢階級別労働力率の推移(県 経年)

図☆5-2



(資料) 国勢調査

方針Ⅲ 元気で活力のある社会づくり
2 男女が共に能力を発揮できる就業環境の整備

50 「職場」における男女の平等感
 「男性が非常に優遇」「どちらかといえば男性が優遇」とする人の割合

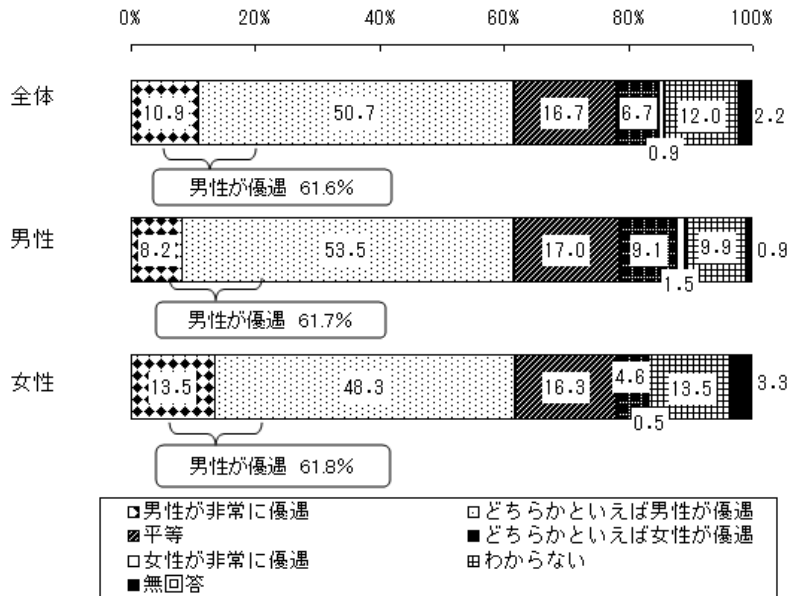
目標:45%以下
 基準値:59.1%(2017年度)

「職場」における男女の平等感について男性が優遇されていると感じている人の割合は、全体が61.6%で目標との隔たりは大きい状況です。

(図 50)

50 「職場」における男女の平等感

図 50



(資料) 静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査(2019)

51 決まって支給する現金給与額
 (男女格差:/男性を100とした場合)

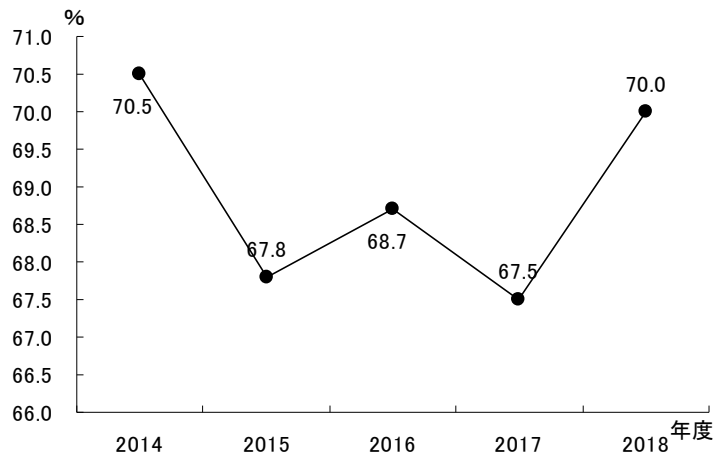
目標:継続的に格差縮小
 基準値:68.7%(2016年度)

決まって支給する現金給与額は、男性を100とした場合、女性は70.0となっており依然として隔たりがあります。

(図 51)

51 決まって支給する現金給与額(男女格差:/男性を100とした場合)

図 51



(資料) 厚生労働省「賃金構造基本統計」

52 女性活躍法に基づく一般事業主行動計画策定企業(300人以下)

目 標:300社

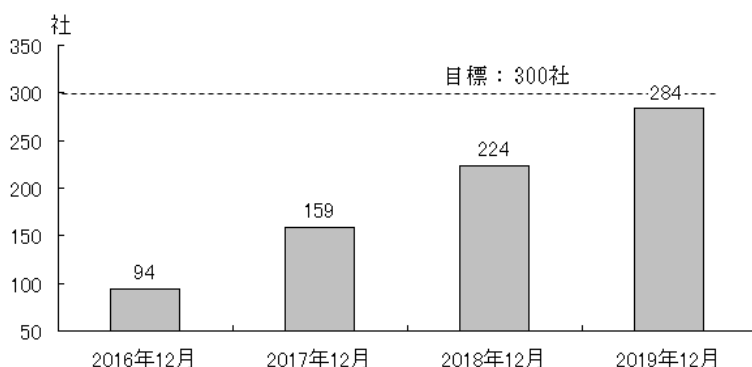
基準値:159社(2017年12月)

女性活躍法に基づく一般事業主行動計画策定企業数は284社で増加しています。

(図 52)

52 女性活躍法に基づく一般事業主行動計画策定企業(300人以下)

図 52



(資料) 厚生労働省調べ

53 仕事と子育て(介護)の両立支援・職場環境づくりに取り組んでいる企業の割合

目 標:90%

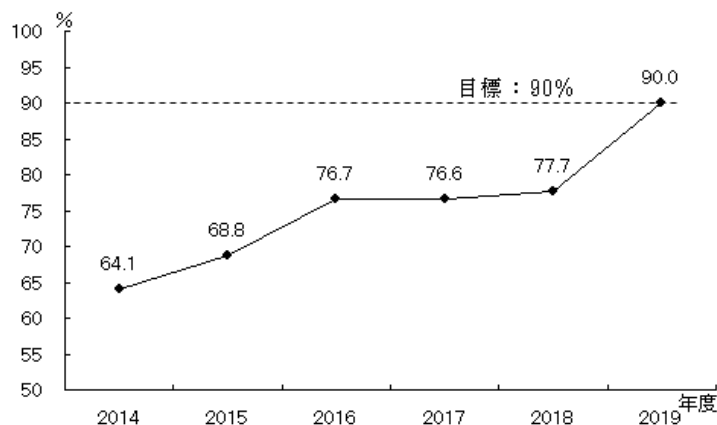
基準値:76.6%(2017年度)

仕事と子育て(介護)の両立支援・働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の割合は90.0%で増加しています。

(図 53)

53 仕事と子育て(介護)の両立支援・働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の割合

図 53



(資料) 県労働雇用政策課調べ

54 年次有給休暇の平均取得日数

目 標:継続的に増加

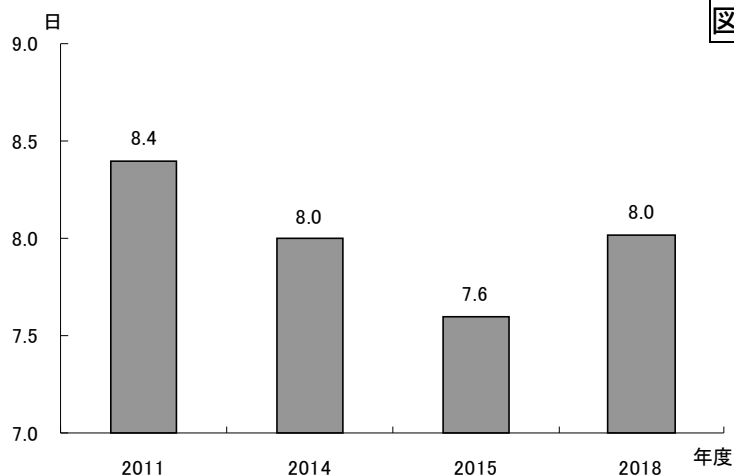
基準値:7.6日(2015年)

正社員一人あたりの年次有給休暇の平均取得日数は8.0日で、2015年度に比べ、0.4日増加しました。

(図 54)

54 年次有給休暇の平均取得日数

図 54



(資料) 県雇用管理状況調査

55 ふじのくに女性活躍応援会議の登録件数

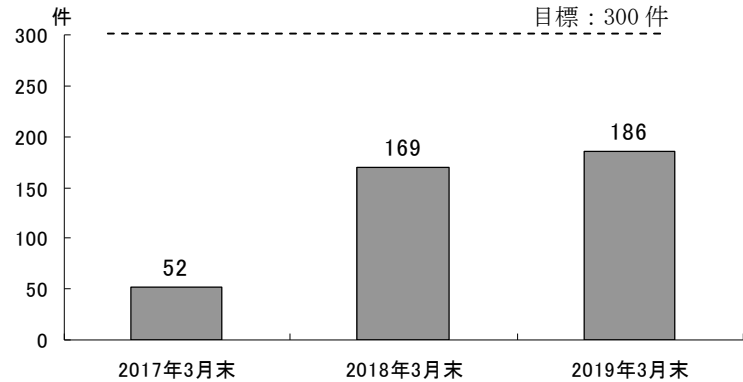
目標:300件
基準値:52件(2017年3月末)

2019年3月末時点で、ふじのくに女性活躍応援会議の登録件数は186件です。

(図 55)

55 ふじのくに女性活躍応援会議の登録件数

図 55



(資料) 県男女共同参画課調べ

56 農業経営に参画する女性の比率

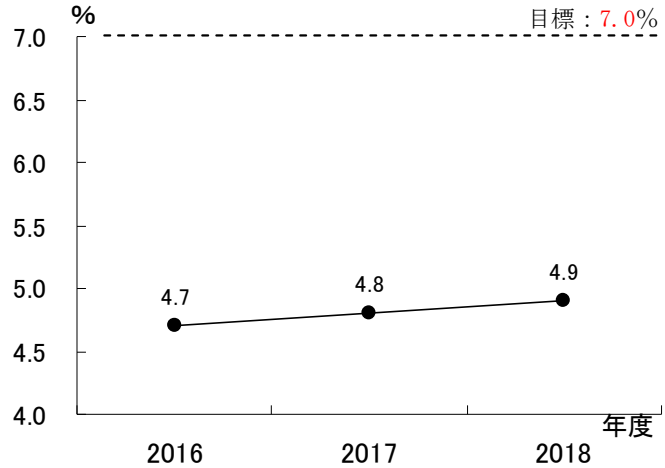
目標:7.0%
基準値:4.7%(2016年度)

農業経営に参画する女性の比率は4.9%で、0.1ポイント増加しました。

(図 56)

56 農業経営に参画する女性の比率

図 56



(資料) 担い手及びその農地利用の実態に関する調べ

57 農業女性ネットワーク参加者数

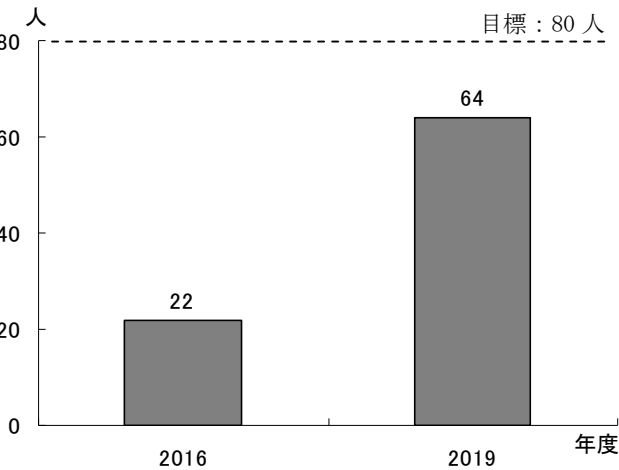
目標:80人
基準値:22人(2016年度末)

農業女性ネットワーク参加者数は64人(2020年1月末時点)で、42人増加しました。

(図 57)

57 農業女性ネットワーク参加者数

図 57



(資料) 県農業ビジネス課調べ

方針Ⅲ 元気で活力のある社会づくり

3 国際社会及び地域社会の一員として行う活動への参画支援

58 「地域」における男女の平等感
「男性が非常に優遇」「どちらかといえば男性が優遇」とする人の割合

目標:35%以下

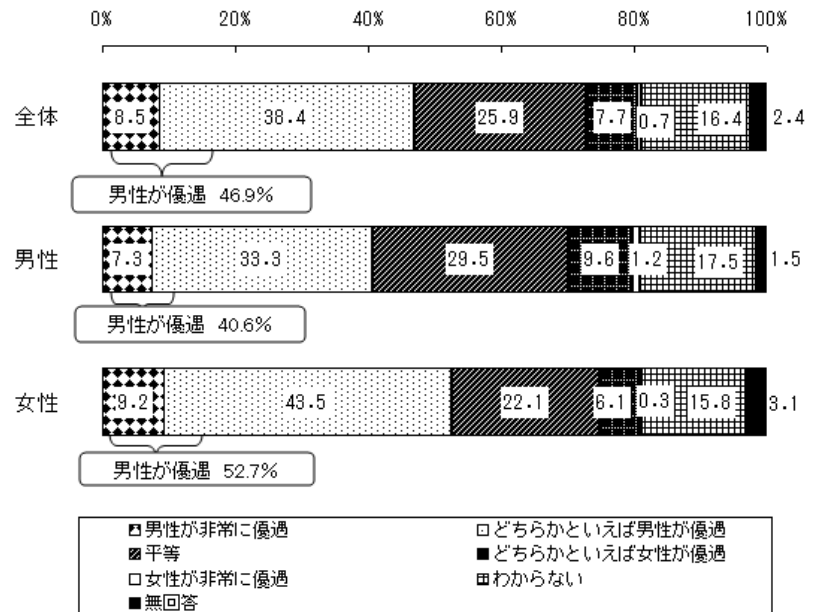
基準値:46.0%(2017年度)

地域における男女の平等感について男性が優遇されていると感じている人の割合は、46.9%で目標との隔たりは大きい状況です。

(図 58)

58 「地域」における男女の平等感

図 58



(資料) 静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査(2019)

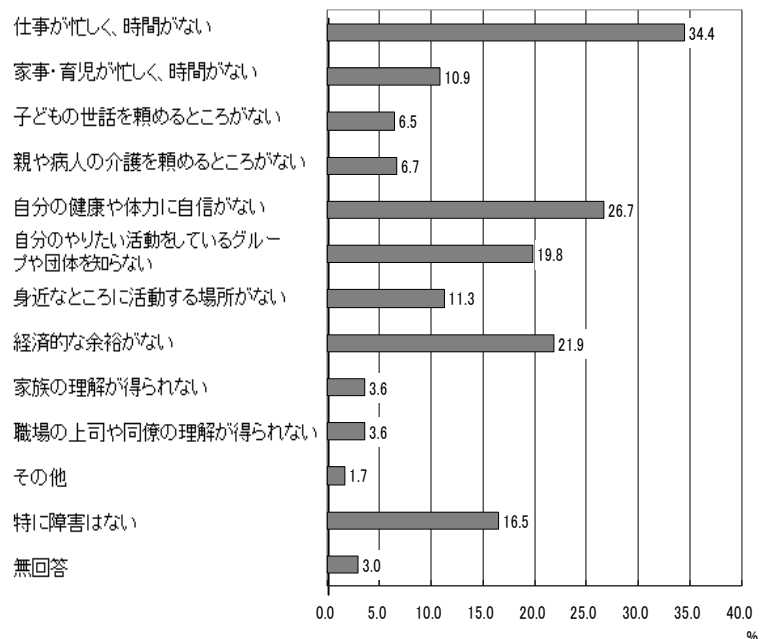
58-① 地域活動に参加しようとするとき障害になること

地域活動に参加しようとするとき障害になることは「仕事が忙しく、時間がない」の次に「自分の健康や体力に自信がない」が挙げられました。

(図 58-①)

58-① 地域活動に参加しようとするとき障害になること

図 58-①



(資料) 静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査(2019)

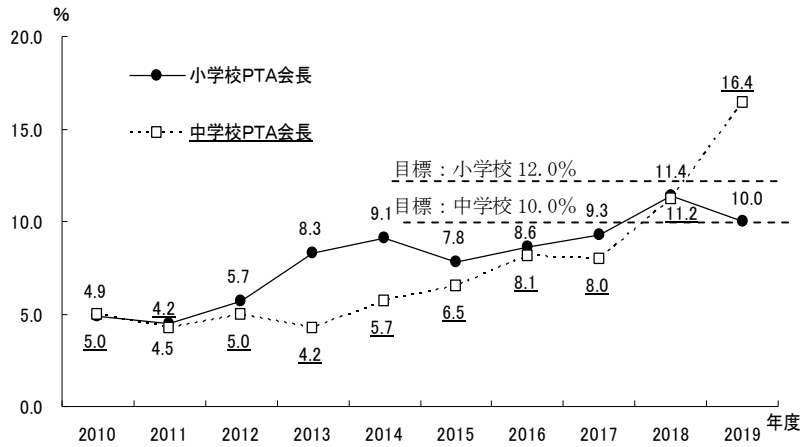
59 公立学校PTA会長の女性割合

目標:小学校 12.0%
 中学校 10.0%
 基準値:小学校 9.3%
 中学校 8.0%
 (2017年度)

公立小学校、公立中学校のPTA会長の女性割合は、小学校が10.0%、中学校が16.4%でした。
 (図 59)

59 公立学校PTA会長の女性割合

図 59



(資料) 県男女共同参画課調べ

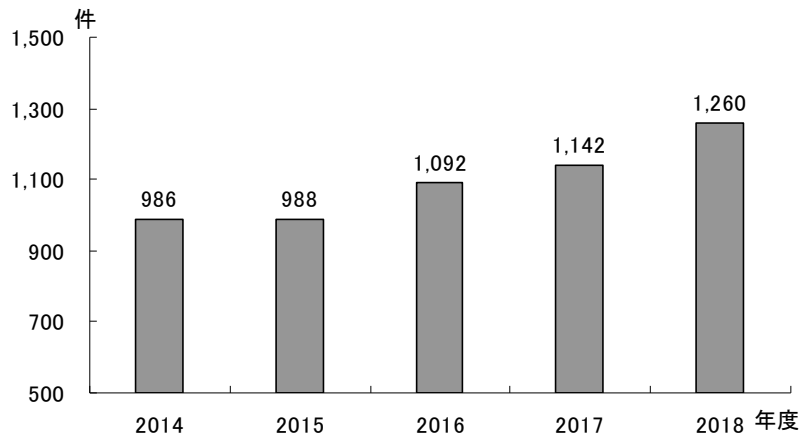
60 相互理解促進人材(外国語ボランティア等)の活動件数

目標:1,300件
 基準値:1,092件 (2016年度)

相互理解促進人材(外国語ボランティア等)の活動件数は1,260件で前年度に比べ、増加しました。
 (図 60)

60 相互理解促進人材(外国語ボランティア等)の活動件数

図 60



(資料) 県多文化共生課調べ

方針Ⅲ 元気で活力のある社会づくり
4 地域の課題解決に向けた実践的な取組の推進

61 「あざれあ」指定管理者の外部評価

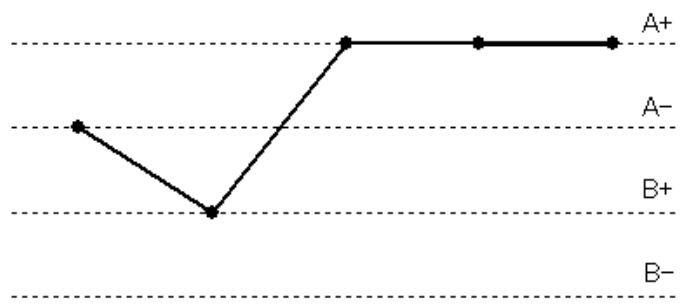
目標:A+
 基準値:A+(2016年度)

あざれあの指定管理者の外部評価は、前回と同じA+でした。

(図 61)

61 「あざれあ」指定管理者の外部評価

図 61



※記載年度は、評価対象年度

(資料)県男女共同参画課

62 県民の地域活動への参加状況

目標:85%以上
 基準値:76.2%(2017年度)

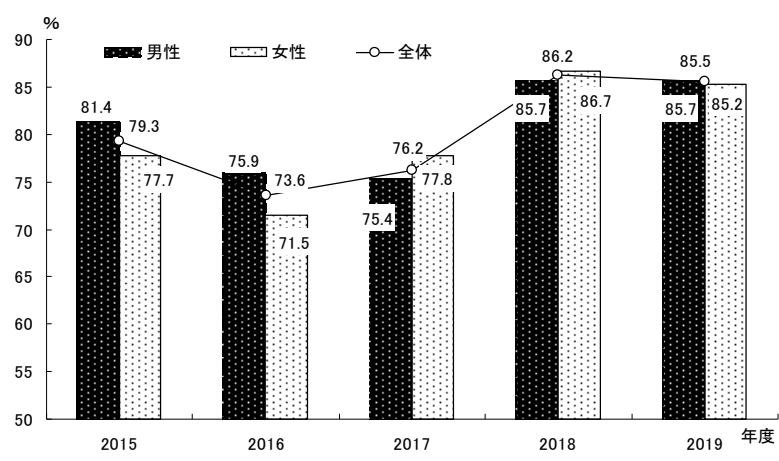
参考
 男性:75.4%
 女性:77.8%

県民の地域活動への参加状況は85.5%で、目標を上回りました。

(図 62)

62 県民の地域活動への参加状況

図 62



(資料)県政世論調査

63 町内会等の代表における女性の割合

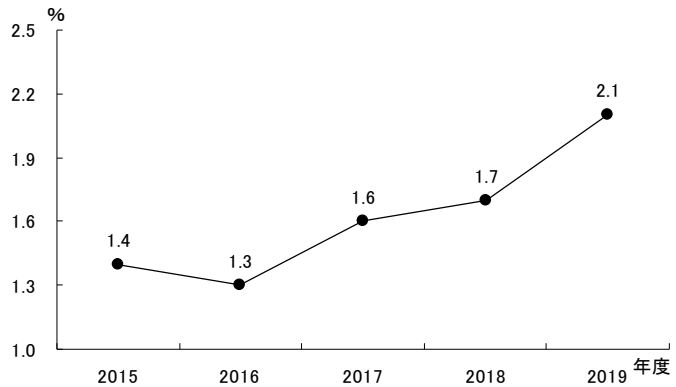
目標:2.5%
基準値:1.6%(2017年度数値)

町内会等の代表における女性割合は2.1%で前回に比べ、0.4ポイント増加しました。

(図63)

63 町内会等の代表における女性の割合

図63



(資料)地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況に関する調査

64 女性が役員として参加している自主防災組織の率

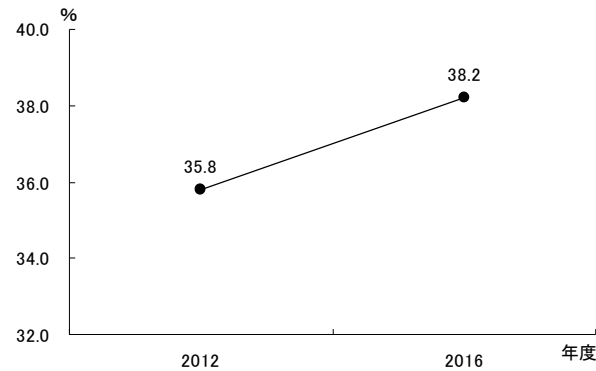
目標:100%(2022年度)
基準値:38.2%(2016年度)

女性が役員として参加している自主防災組織の率は38.2%で前回に比べ、2.4ポイント増加しました。

(図64)

64 女性が役員として参加している自主防災組織の率

図64



(資料)自主防災組織実態調査

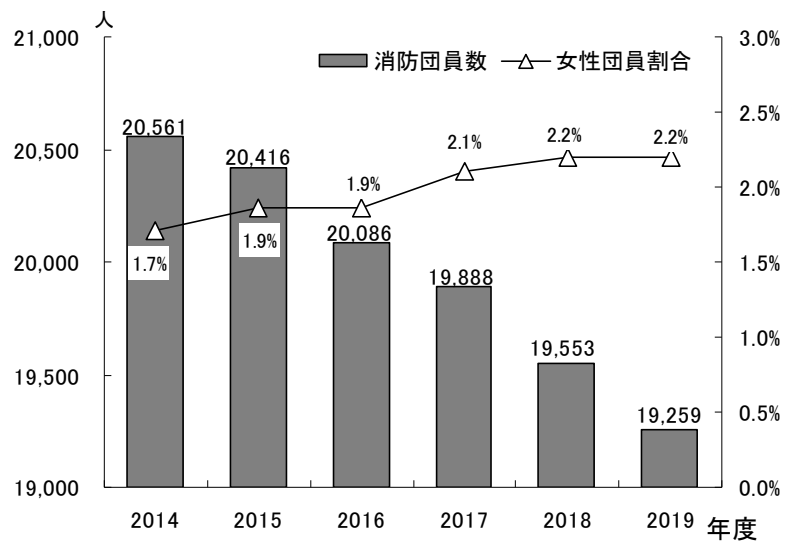
参考6 消防団員における女性の割合

消防団員総数は減少していますが、消防団員における女性の割合は2.2%で横ばいの状況です。

(図☆6)

参考6 消防団員における女性の割合

図☆6



(資料)県消防保安課調べ

65 市町の男女共同参画に係る条例制定率及び計画策定率

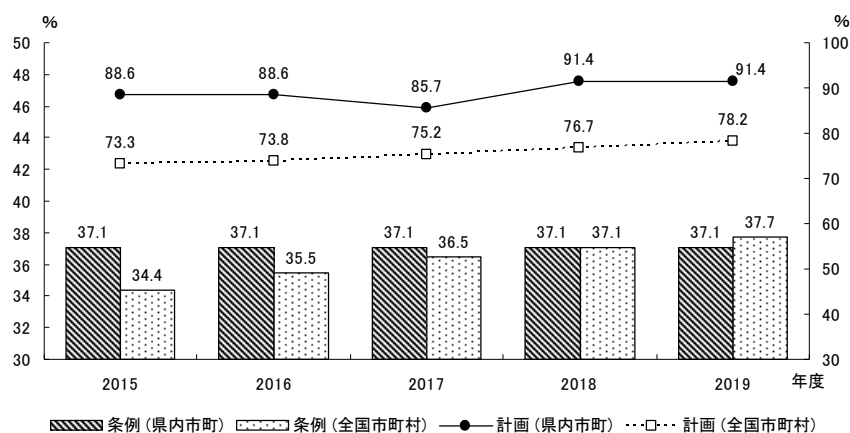
目標: 条例 50%以上
 計画 100%
 基準値: 条例 37.1%
 計画 85.7%
 (2017年度)

市町の男女共同参画に係る条例制定率及び計画策定率は横ばいの状況です。

(図 65)

65 市町の男女共同参画に係る条例制定率及び計画策定率

図 65



(資料) 地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況に関する調査

66 県男女共同参画センター「あざれあナビ」へのアクセス件数

目標: 年間40万件以上
 基準値: 430,466件
 (2016年度)

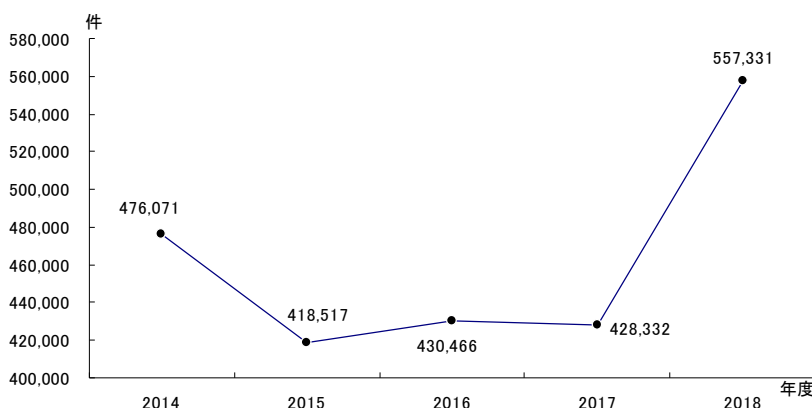
近年、県男女共同参画センター「あざれあナビ」へのアクセス件数は、40万件以上を推移し、目標を達成している状況です。

2018年8月には「エポカweb」を開設し、アクセス件数が大幅に増えています。

(図 66)

66 県男女共同参画センター「あざれあナビ」へのアクセス件数

図 66



(資料) 県男女共同参画課調べ